

2013年11月15日(金)
京都国際インディーズ映画祭実行委員会

報道関係者各位 プレスリリース

京都国際インディーズ映画祭・京都映像アワード 2013 in 大江能楽堂
時代を記憶する「小さな映画」—京都発、世界へ—
京都府・京都市・京都商工会議所「京都CME X」
パートナーイベント

世界の優れた短編映画を上映してきた「京都国際インディーズ映画祭」を、11月17日(日)、大江能楽堂(京都市中京区)で開催します。

第7回を迎える本年度は、「まちの記憶と未来」～きっと誰かとつながる～をテーマに作品を公募したところ、国内外から約200作品の応募がありました。また併催の「京都映像アワード」では、今回その中から厳選された入賞12作品を、伝統ある能舞台において上映します。海外からは、本年度アカデミー賞ベストドキュメントにノミネートされた作品「Open Heart」(イタリア)も届きました。日本初上映です。

柵席と栈敷席から、歴史や風土、身の回りの出来事等を題材にした、感性豊かなドキュメンタリー、フィクション、アニメーション作品をぜひご覧ください。

上映作品例：



<OPEN HEART>



<Ninja & Soldier / 忍者と兵隊>



<変身>



<限界集落に命の糧と元気を運ぶ>

◆開催日時

2013年11月17日(日) 受付:午後1時~ 上映&イベント:1時30~7時(予定)

◆プログラム・参加費

1:30~ ●本編上映(参加費:1,000円)

■京都国際インディーズ映画祭・作品上映

◎1部/京都映像アワード2013ノミネート作品上映

- ・京都映像アワード入賞作品
- ・TVF東京ビデオフェスティバル作品
- ・SVP2(Spread Videoart Project)作品
- ・Con-Can Movie Festival作品
- ・shnit International Shortfilmfestival(スイス)作品

◎2部/京都映像アワード受賞式

- ・総評、入賞者発表、授賞式

◎特別上映

7:00 終了(予定)

<京都映像アワード>

- ・入賞作品は、フランス、イタリア、トルコの海外3作品、国内9作品。日本からは、日常のドラマや地域や国の課題、世界の原発をテーマにした作品や映像の未来を築く高校生の作品など9作品が心に響きます。いよいよ個人が映像メディアを手にした「小さな映画」の時代が来ました。
- ・作者は17歳から80歳まで。身近な出来ごとを鋭い感性で仕上げたメッセージ性の高い優れた作品ばかりです。
- ・京都発の映像発信を目指す意図から「京都賞」も設け、2作品がノミネートされています。グランプリなど各賞の発表と授賞式をあわせて行います。

◎京都府地域力再生プロジェクト支援事業と連携

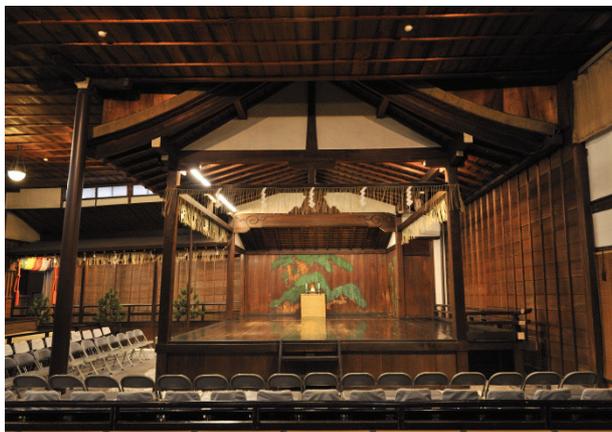
・京都映像アワードで入賞した作品は、今後、地域や社会、世界を知るための教材として活用するために、アーカイブ化を図っています。また地域の文化活動や教育イベントなどともジョイント、積極的な上映活動を行っています。昨年の東北震災をテーマにしたグランプリ作品が、今年のイギリスのエディンバラ国際映画祭・ドキュメント部門にノミネート、また京都賞受賞作品は、今年のもスクワ国際映画祭にセレクトされました。さらに本映画祭をきっかけに京都・大江能楽堂を舞台にした映画が2作品完成。1点は、トロント国際映画祭にノミネートされ、もう1点は、来年の世界映画祭に出品予定など、従来の映画祭とは異なる視点が注目されています。いま京都国際インディーズ映画祭と京都映像アワードに関わった作品が国際的に羽ばたいています。

◆開催場所

大江能楽堂 〒604-0944 京都市中京区押小路通柳馬場東入橋町

TEL: 075-231-7625

URL:<http://www.asahi-net.or.jp/~tn4m-ooe/index.html>



◆主催者・お問い合わせ先

京都国際インディーズ映画祭実行委員会、
京都府、地域力再生プラットフォーム京都映像アワード実行委員会

事務局：〒542-0081 大阪府中央区南船場 2-10-28 下村ビル 404
(有限会社ハーディセカンド内 担当：広瀬、川端)

TEL.06-6241-0522 FAX.06-6243-1219 Mail to <h2d.hirose@poppy.ocn.ne.jp>

本 部：〒629-0151 京都府南丹市八木町南広瀬砂子 39-1 <http://kyoto-media-arts-lab.jp/>

- 後援：関西テレビ放送、京都メディア・アート・ラボ、Con-Can ムービーフェスティバル、
- 協力：TVF 東京ビデオフェスティバル、SVP2 (Spread Videoart Project) 、
shnit International Shortfilmfestival
- 協賛：(株)映像システム、NEC ディスプレイソリューションズ(株)、
(株)オーディオテクニカ、(株)メディア総合研究所、
京都ラジオカフェ(株)、(有)ハーディセカンド、(株)パプロ